

中学校第1学年道徳の時間学習指導案

日時 平成 年 月 日 ()

指導者 1年担任 教諭 渡邊奈央

1 主題名 「信頼しあえる関係」 (2-(3) 信頼・友情)

資料名 「チェーンメールを止めた、その力とは」 (自作教材)

2 主題について

(1) ねらいとする内容項目(価値)について

中学生になると、互いに心を許し合える友達を真剣に求めるようになる。しかし、そのため、ときには相手は無批判に同調したり、自分が傷つくことを恐れるあまり、最初から一定の距離をとった関係しかもたない者も出てくる。さらに携帯電話を持ち始め、メールや電話でつながる友人関係も生まれ、表情が見えないやりとりがときに友情や信頼を崩してしまうこともある。このような時期に、真の友情や友情の尊さについて理解を深め、これを契機に友情を一層確かなものにするのが大切である。

(2) 生徒の実態について

※ 省略

(3) 資料について

この夏休みに携帯電話を購入した生徒が数人いることから、9月のこの時期に携帯電話についての題材を扱ったほうがより人間関係についての学びが大きいと考えた。本資料は、チェーンメールが回ってきたときの対応を通して、友達の大切さについて考えるものである。

(4) 指導にあたって

6人の登場人物と自分を重ねて考え、理想の自分の姿を描けるようになってほしい。そのために、6人がとった行動の違いと心の矢印を視覚化し、理想の姿がわかりやすくなるよう工夫する。また、本時を通して、相手の表面的な言動だけでなく、内面的なよさに目を向け、相手の成長を心から願って互いに励まし合い、忠告し合えるような信頼関係を育てていきたい。また、チェーンメールについて、情報のばらまきにならないよう、十分に留意する。

3 主題の目標

自分も他人もともにかけがえのない人間であるということを自覚し、自分にとって都合のいい相手とだけの狭い範囲にとどまることなく、視野を拡げ、積極的に生涯にわたる尊敬と信頼に支えられた友情を育むことができるようになる。

4 指導計画

事前指導	本時	事後指導
<ul style="list-style-type: none"> ・人権学習 (クラスミーティング) ・班長会議 (清掃班) ・道徳 (言葉を考える) 	信頼し合える関係	<ul style="list-style-type: none"> ・班長会議 (生活班・清掃班) ・合唱コンクールへの取組 ・帰りの会 (いいこと探し)

5 本時の展開

(1) 目標 友情の尊さを理解して心から信頼できる友情を持ち、互いに励まし合い、高め合う心を持つ。

(2) 展開

過程	学習活動、主な発問 (T) 予想される生徒の反応 (C)	指導上の留意点・評価	備考 ICT 活用
導入 10分	<p>1 クラスの携帯電話所持率と主な用途を提示する。 「不幸の手紙」の紹介 (T) 携帯電話で、自作のチェーンメールを実際に見せる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生になり、携帯電話を持ち始めた人が出てきたことに気づく。 ・不幸の手紙の「携帯版」の存在を知る。 	大型テレビ パソコン 携帯電話
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>課題 チェーンメールを止めた、その力を考えよう。</p> </div>			
展開 40分	<p>2 自分の行動を考える。 (T) チェーンメールが来たときに、自分だったらどうするか考える。 (C) 親しい人、好きではない人、あまり知らない人など相手によって行動が変わる人もいる。</p> <p>3 心情を読み取る。 (T) それぞれ、どのような心情でこのような行動をしたのだろうか。 (C) かおるのことを心配している。 (C) 自分の今後を心配している。 (C) 回してしまった友人を心配している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的に考えるために、自分と重ねて想像させ、正直に書く。 ・「回してしまう」人は発表しにくいと考えられるので、ここではペア活動や班活動を入れない。 	

	<p>4 かおるの心情を読み取る。</p> <p>(T)知らないところでこのような動きがあつているとかおるさんが知ったらどのような気持ちになるだろうか。</p> <p>(C)仲間はずれにされて辛い。</p> <p>(C)みんながそれに乗ったことが辛い。</p> <p>(C)仲がいい人が止めてくれて嬉しい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> •どのような心情から出た行動なのかを、一人一人注目しながら書き出していく。 •登場人物の関係を板書に貼りながら、「心の矢印」を書き込んでいく。 	表情シート
終末5分	<p>5 友情について考える。</p> <p>(T)真の友情とは、どのような関係だろうか。</p> <p>(C)心から仲間を思つて行動できる。</p>		
	<p>6 本時をふりかえる。</p> <p>(T)教師による説話。</p> <p>不幸の手紙をもらった経験について語る。</p>	<p>真の友情の尊さとは何か、本時を振り返る。教師の説話を聞き、自分に返す。</p>	

【言語活動】

自分の考えを、登場人物にのせて発表する。他人の考えを聞き、自分の言葉になおしてワークシートに綴る。